

平成23年度 第2回理事会 議事録

日 時：平成23年7月10日(日) 13:30～

場 所：北農健保会館 3階 会議室

【出席者】近藤会長、花田・嶋倉・高橋副会長、紺屋・渋谷・阿部・大江・須田・碓井・三浦・黒田・杉木・濱中・櫻庭・大村・志手常任理事、川村監事、山田・大原・西谷・川村・西谷(清)・高橋・関原・工藤(代理)・宇野(代理)・山内・大沼・渡辺(代理)・後藤・武田・阿部・鈴木・竹内・大橋・山口理事

1 開 会

2 会長あいさつ

3月理事会で留保とした本年度予算の修正案など色々な協議事項を用意している。理事の皆さんの活発なご審議をよろしく願う。

3 協議事項

(1) 平成23年度一般会計予算の修正案について(資料1参照)

- ・平成23年度一般会計予算の修正案については原案のとおり決定。
- ・なお、会長からは、「来年度以降について、支出では各事業等ゼロベースで検討し、優先順位などメリハリを付けた支出予算を編成する。収入では新たな活動等の取組みの実施や知恵を出し合い増やしていく。併せて、基金の目的・活用についても並行して検討していくことも必要である。」との考え方が示される。

(2) 北海道バレーボール協会創立80周年記念事業について(資料2参照)

- ・記念式典の概要、基金を活用する予算案、表彰規定等については原案のとおり決定。
- ・故中川名誉会長の功績に対する北海道協会としての対応方法について検討していく。
- ・「10年毎に記念式典を行うのか。」、「基金はその都度活用するか。」、「準備金を積み立てるべき。」との質問・意見があり、「今後は事業そのものやり方や基金の活用、準備金の積み立て等についても検討していく。」との答弁。

(3) 北海道バレーボール協会組織検討委員会の設置について(資料3参照)

- ・北海道バレーボール協会組織検討委員会の設置については、原案のとおり決定。

(4) 北海道バレーボール協会Vプレミアリーグ等助成金交付要綱について

- ・要綱案第2条の助成対象大会としている(2)全日本チームによる紅白試合の取り扱いについては次回理事会までの継続課題とし、以外の条項については決定。

(5) 北海道バレーボール協会MRS役員登録の義務化について

- ・登録の「義務化」を「協力」と表現を変更し、強制ではないものの協会運営経費の確保及び登録の促進を図るため、全役員がMRS役員登録に努めることとする。
- ・役員のコラボ制度の復活について検討を進める。

(6) ワールドカップ2011女子札幌大会実行委員会について

- ・ワールドカップ2011女子札幌大会実行委員会については原案のとおり決定。
- ・大会入場券については座席指定はできないものの各協会等からの先行予約は受付ける。
- ・大会ボランティアの募集方法については常任理事会で検討中。

(7) 東日本大震災の義援金について

- ・道協会が25地区協会及び8加盟団体から寄せられた義援金に上置きして被災地の岩手・宮城・福島の3県協会へ送ることを決定。
 - ・義援金額は各協会、各連盟バラバラではなく1口〇〇千円などの統一単価について検討し、その単価等を後日通知する。
- (8) 平成24年度全道大会開催地・日程(案)について
- ・「第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道予選会」の開催日程変更
11月22日(木)～25日(日) → 11月13日(火)～16日(金)に変更
- (9) その他
- 元全日本選手の成田郁久美(本年6月パイオニア退団)が道内に戻っている。彼女を活かし北海道バレーボールの活性化を図るべき。千歳協会を通じて動向など把握する。
 - Vプレミアの開催地希望が再度あり、開催を希望する地区協会は7月26日までに紺屋理事長へ報告いただきたい。

4 その他

(1) 各委員会から

①総務委員会

- ・6月末現在のMRS登録状況(チーム1,130、選手14,062人、役員延165人)

②競技委員会

- 6人制クラブカップ北海道予選会報告 期日:6/18～19(倶知安町)
 - <男子>優勝:大洋部品 <女子>優勝:CHOP!!
 - 準優勝:magic
 - 3位:BLUE STAGE・RUBIKS CUBE
- 天皇杯皇后杯北海道ブロックラウンド進出チーム
 - ・予選免除 男子:北海道クラブ 女子:教育大学岩見沢校
 - ・高等学校 男子:札幌藻岩高校、札幌第一高校
女子:札幌山の手高校、札幌大谷高校
 - ・大学 男子:東海大学札幌校舎、北海学園大学
女子:道都大学
 - ・クラブ 男子:magic 女子:CHOP!!
- 国体成年北海道ブロック予選及びマスターズ北海道予選会組合せ
期日:7/16～17(岩見沢市)
- 天皇杯・皇后杯北海道ラウンド組合せ 期日:7/23～24(札幌市)

③審判委員会

- 地区講習会実施状況一覧
- 講習会等実施・参加状況一覧
- 道級・日C級・名誉各審判員の認定について
 - ・名誉審判員4名 ・日B級1名 ・日C級53名 ・道級133名

(2) 加盟団体等から

①中体連

- 北海道中学校体育大会・第41回北海道中学校大会(7/27～29) 北海きたえーる
- 全国中学校体育大会・全日本中学校選手権大会(8/17～20) 大阪府

5 閉会

北海道バレーボール協会
創立80周年記念事業 事業計画 (案)

1. 期 日
平成23年12月23日(金・祝)
2. 式典及び祝賀会会場
札幌グランドホテル
札幌市中央区北1条西4丁目 Tel(011)261-3333
担当者:販売副支配人 風間 裕樹氏
□記念式典 14:00~15:30(予定) 3階
□祝賀会 16:00~18:00(予定) 2階
3. 実行組織
北海道協会常任理事を主体とした組織を設置し、業務分担を明確にして進める。
4. 実行予算
北海道協会創立80周年記念事業特別予算を新たに編成し、財源は会費、基金繰り入れ、その他の収入をもって充てる。(別途予算案編成)
5. 記念事業
(1) 記念式典及び祝賀会
(2) 功労者表彰(別途表彰要領)
(3) 10年間の記録集(手作り)
6. 案内範囲
※1~13までは会費制案内とし、14・15は招待制案内とする。
 1. 公益財団法人日本バレーボール協会代表
 2. 北海道バレーボール協会顧問・参与
 3. 北海道バレーボール協会地区協会長・理事長・評議員
 4. 北海道バレーボール協会加盟団体長・理事長
 5. 関係自治体・教育委員会関係
 6. 北海道体育協会他関係協議団体代表
 7. 北海道体育文化協会他関係団体代表
 8. 報道機関(新聞社・テレビ局・スポーツ新聞社他)
 9. スポーツメーカー(ボール・ウェア他)10. 協賛及び支援企業
 11. 北海道バレーボール協会執行役員(理事以上)
 12. 北海道バレーボール協会委員会委員・部会部員
 13. その他
 14. 物故役員遺族(創立70周年以降物故者)
 15. 被表彰者
7. その他
事業計画、実行予算及び執行等主要な事項については、理事会の承認を経て進める。

北海道バレーボール協会組織検討委員会の設置（案）について

平成 23 年 7 月 10 日付け設置予定

1、 設置目的

平成 23 年度北海道バレーボール協会の運営の基本方針に基づく組織体制の見直しに関する調査・検討を行い、その原案を作成することを目的に、常任理事及び地区協会並びに加盟団体から選出した委員により構成する「北海道バレーボール協会組織検討委員」を設置する。

2、 設置期間

平成 23 年 7 月 10 日 ～ 平成 24 年 3 月 10 日

3、 構 成

- (1) 常任理事：担当副理事長・総務担当常任理事
- (2) 地区協会：道南・道央・道東・道北の理事から各 1 名選抜する（指名）
- (3) 加盟団体：クラブ連盟・高体連・中体連の理事から 1 名選抜する（指名）

4、 会議予定

- (1) 発足会議 平成 23 年 7 月 10 日（土）
- (2) 検討会議 2～3 回
- (3) 解散会議 平成 23 年 12 月 10 日（土）

5、 経 費

北海道バレーボール協会が負担する。

6、 運営方法

検討委員会に委員長、副委員長を置く。

委員長、副委員長は、委員の互選により選任する。

7、 その他

検討委員会の結果は、毎回、速やかに常任理事会に報告しなければならない。

組織検討委員

No.	所 属	役 職 名	氏 名	選考理由
1	常任理事会	副理事長	阿部 良行	担当者（地域活性化対策担当）
2		総務委員会	三浦 義廣	担当者
3	理 事 会	道南地方	山田 伸二	道南の最多登録協会
4		道央地方	関原 栄司	複数協会となる（札幌・江別は副理事長）
5		道北地方	田中 昌幸	単独から複数協会となる
6		道東地方	奈良 孝伸	
7		加盟団体	大橋 公德	単独から複数団体となる